

「一行ショートショート特集」

■林譲治

『知性の誕生』

？

■ 高槻真樹

『地球最後の年の「今年」の一字』

完

『爆発の瞬間』

うぬう、日本征服ぐらいにしておけばよかった・・・

『旧支配者』

ああ、そんな、あの窓を叩く饅頭は何

■片理誠

『ついた瞬間にわかる嘘』

本当です、SF作家は嘘をつきません！

『現代的ろくろっ首考』

「夜中に？ 奥さんの首が？ てか、お前ん家、まだ行灯、使ってるの？ LEDにしなよ、LEDに」

『冥王星コロニーのお正月』

「248地球年ぶりのお祭りに、星中が沸き返っております！」

『未来病院・全身サイボーグ編』

「先生、脳の向きを見てくれませんか、どうも寝違えたみたいで……」

『未来病院・見たい夢を見られる葉編』

「先生、夢の内容に不満はないんですが、エンドロールが長すぎて毎朝寝坊しちゃうんです」

■ 木立嶺

『直線』

史上もつとも人を騙すことに成功した曲線。

『悲劇』

選択肢がゼロないし一つ、または二つ以上ある状況に直面すること。

『賢者の決断』

「情報不足だし、分析は明日に回して、もう寝よう」

『勇者の決断』

「頭を使うの苦手だし、めんどくさいから、もう寝よう」

『魔王の決断』

「奴らなど、何時でも片付けられる、もう寝よう」

『若きブラックホールの悩み』

「あかん、体重増える一方や（泣）」

『文学青年の勘違い』

ザムザだと思っていたら芋虫だった。

『蟻虫般若心経』

ぎよーちゆーぎよーちゆー腹ぎよーちゆー

『或る種の一生』

「芽が出ねええええええ——ツツ！！（完）」

『Eの不満』

「なんで俺が『E』なんかとイコールやねん」

■宮野由梨香

『或る種の一生』（その2）

「先越されたああああ————ツツ！！（完）」

『或る種の一生』（その3）

「俺ら、一蓮托生かあああああ——ツツ！！（完）」

『me, 2の不満』

「なんで俺ら束になって、Eひとつなんかとイコールやねん」

■八杉将司

『テレビ』

テレビ画面に顔を近づけると、無数の小さな瞳がぼくを見つめていた。

『そのあなた』

あなたが地球人でないことは、みんな知っています。

『ロシユ限界』

彼女から離れることができなくなった彼は、リングとなって彼女の指にはまっている。

■ 吉川良太郎

『合わせ鏡の国のアリス』

あなたの夢を見てるわたしの夢を見てるあなたの夢をわたしがあああああ。

『ドロシー』

アメリカ娘は世紀末英国少女とは根性が違うのだッ！

『ドロシーⅡ』

魔女は殺して死体から靴を剥いでもよいのだッ！

『ドロシーⅢ』

自助努力がアメリカの掟！

『赤ずきんとおばあさんの疑問』

狼さんのストライクゾーンはどうしてそんなに大きいのか？

『白雪姫の伝言』

Sleeping, do not disturb.

『かちかち山ゴッドファーザー』

家族を傷つけた者には血の制裁を。

『生命とは？』

セックスで伝染する病気の一つ。

『猿の惑星』

二百万年もしたら人間になって繰り返す。

『猫の惑星』

すでに人類の何割かは奴隷化されているのだが誰も気づいておらずあまつさえ満足しているのだった。

『犬の惑星』

「きちんとしつけさえすれば人間も犬の友達になれるはずなのだ！」（人間解放論者）

『アリスへ』

夢見るきみはとってもキュート、でも目覚めてるきみはそうでもない。

『Re…アリスへ』

寝言いってんじゃないわよ。

『花の色はうつりにけりないたづらに』

「そんなことないツス！ 小町さんキレイツス！」と若い公達に言わせて釣る熟女の高等テクだったという。

(平安時代の恋愛は歌のやり取りで口説いたというので)

『一九六四年の浦島太郎』

助けたミシシッピアカミミガメに連れられてミシシッピ川に行ってみればいつものまにかKKK団にかこまれてるなう。

(映画『ミシシッピ・バーニング』が元ネタ)

■ 井上雅彦

『夜の娘よ』

いつまでパパといっしょに棺に入ってくれるかな？

『狼男じゃない』

うまく化けたが、尻尾が見えてる。

『スプラッター批判』

飲み物を粗末にしおって……。